

株式会社カミヤ電機

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>株式会社カミヤ電機は、SDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同し、国連の指標に基づき、私たちが出来る事から、CSR活動を推進して、社会貢献に取り組んでいきます。働き方の多様化に対し労働環境の向上に努めます。女性・外国人労働者が活躍する職場環境の提供と、定年以降の雇用継続希望者に対し継続勤務可能な職場環境を提供することで、地元地域に必要とされる企業を目指します。また、省エネ化に向けた都市環境づくりに貢献してまいります。再生可能エネルギーの活用を積極的に行い、地球環境に配慮した活動を行ってまいります。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 3, 4, 8, 9, 11	<ul style="list-style-type: none"> ・地元密着型の営業で、顧客のオーダーに対して柔軟に対応できる体制（休日対応など）を構築し、また事務所移転をすることで、外注していたことを内省化することができた。 ・健康診断の毎年実施、人間ドックを会社補助にしている。 ・有給休暇の取得 ・社外研修参加への会社補助（産業用ロボット操作等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・2030年までに、外注費を年間30%以上削減 ・人間ドック受診への会社補助を2030年までに、全従業員の80%以上実施する。 ・2025年までに、有給休暇取得率90%以上を目指す。 ・社外研修参加への会社補助を2030年までに80%実施する。
	社会 3, 5, 8, 10	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の役割変革を実施（事務だけでなく現場にも配属） ・外国人実習生や高齢者の採用 ・空調設備の整備するなど、従業員への健康配慮をしている ・提携リゾート施設が利用できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・2030年までに、現場の女性従業員割合を30%以上にする。 ・2025年までに、外国人実習生を2名採用する。 ・2025年までに、空調設備の整備を60%完了する。 ・2030年までに、提携リゾート施設の利用率を50%以上にする。
環境 7, 13	<ul style="list-style-type: none"> ・ハイブリッド、PHV車両を社有車に導入 ・社内資料をデータ化し、紙使用、廃棄を削減 ・スモーク等で遮熱を行うことで、エアコン使用を削減 	<ul style="list-style-type: none"> ・2030年までにハイブリッド、PHV車の割合を50%にする。 ・紙使用を現状の年間50%削減する。（2030年までに） ・CO2削減30%（2030年まで） 	